

新型コロナウイルス感染症対策に係る全日本ろう学生懇談会での対応について

去る5月8日に新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行されたことにより、以前の日常が戻りつつあります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症は完全に終息したとは言い難い状況であることや、新型コロナウイルス以外の感染症が存在するため、基本的な感染症対策は引き続き行うようお願いします。

以下、新型コロナウイルス感染症対策に係る全日本ろう学生懇談会での対応となりますので、各支部の活動におかれましても、以下の項目を遵守して、社会的に責任ある行動を取っていただきますようお願い申し上げます。

① 体調不良の場合の対応

- ✓ 体調不良の場合や症状がある場合は、絶対に企画に参加しないこと。
- ✓ 企画中に体調不良になった場合は、直ちに支部役員に連絡し、帰宅すること。
→企画終了後、感染症に感染していたことが判明した場合は、直ちに支部役員に連絡すること。

② 咳エチケットについて

- ✓ マスク着用は基本的に個人の判断に委ねます。
→ただし、混雑した公共交通機関を利用する場合、病院や高齢者施設を訪問する場合などは周りの人に配慮してマスクを着用すること。
→諸事情によりマスクを着用している方に対して、マスク外しを強要しないこと。
- ✓ 咳・くしゃみをするときは口を押さえるなど、基本的な咳エチケットを行うこと。

③ 三密回避について

- ✓ 活動で施設を利用する際は、できる限り定員に余裕を持たせた施設を確保すること。
- ✓ 屋内施設を使用する際は、適宜換気を行うこと。
→換気装置が設置されている場合は、常時最大能力で稼働させること。換気装置が未設置の場合は、定期的に窓を開けて換気を行うこと。(目安：1時間に1回、1分程度)
- ✓ 密着しての会話は慎むこと。

④ 手洗いについて

- ✓ トイレの後、食事前、帰宅後にしっかりと手を洗うこと。
- ✓ アルコール消毒も適宜行うこと。

⑤ その他

- ✓ 別途、利用施設や政府などから感染症防止に係る指示があった場合は、それに従うこと。
- ✓ 総会や支部企画などの活動において、会員からオンライン参加の希望があった場合、できる限りオンライン形式もしくはハイブリッド形式にして配慮を行うこと。
→ZoomのProアカウントが必要な場合は、全日本ろう学生懇談会から貸し出しを行いますので、事務局長までご連絡ください。なお、ネットワーク環境は各支部において手配してください。

<参考>

[厚生労働省：「これからの身近な感染対策を考えるにあたって（第三報）」—“新たな健康習慣”についての見解—](#)

【お問い合わせ先】

全日本ろう学生懇談会 事務局長 古谷 純一

Mail : jdsa@zenkon.org